

令和元年度新規入会者対象 建築技術者のための見学会を開催しました

会員増強委員会 家頭 昌子

7月27日(土)、令和元年度新規入会者を対象とした建築技術者のための見学会《広島県立広島叡智学園中学校・高等学校》を開催しました。

安芸津港からフェリーに乗って大崎上島へ、バスに乗り継ぎ学校まで。学校は2期工事の真っ最中でした。

最初に、(株)シーラカンス アンド アソシエイツの岩室氏から建物の概要説明、続いて土井氏や施工者の方々、学園の事務長からお話を伺い見学開始です。

学習ゾーンでは、中心となる供用空間から配置される1学年(1教科)毎の教室ユニット3つで1つの教室棟が構成され、ユニットは様々な授業スタイルに対応できるよう設けられた3タイプの教室と生徒たちのロッカースペースで構成されていて、凡そ日本の学校には見られない形です。

交流ゾーンには、食堂棟やカフェスペース、食堂に隣接する音楽室はイベント時のステージに、調理実習室もイベント時には広場と連携して利用できるとか。

生活ゾーンである10人で構成する寮ユニットは、2人部屋と個室とちょっとしたリビングで構成された10代の6年間を過ごす「みんなの家」。

どの建物もフィールドを囲むように配置され、自然の光と風があふれ、木のぬくもりを感じる事が出来ます。

生活ゾーンには宗教的な対応を考慮した部屋や身障者用お風呂が設置され、学習ゾーンも生活ゾーンも身障者用トイレが設置され…一方で、最も外部の人たちが使うと思われる交流ゾーンに身障者トイレが設置されていないという残念な違和感もありました。

夏休み期間で子供たちが居ないからこそ出来た見学ではありましたが、出来る事なら実際に使っている子供たちの意見も聞いてみたいと思いました。

「グローバルな視野」と「地域に根差した心」を大切に主体的に学ぶ子どもたちが、将来世界に羽ばたいて行った時、叡智学園で過ごした時間をどう感じるのだろうかと思いつつ見学を終えました。



■ 叡智学園見学会の感想

阿部 由加里

このたびの見学会では、普段の業務で扱っている戸建住宅と比べ規模の大きい学校プロジェクトでは、どのようなプロセスでゾーニング計画や空間設計を行っているのかとても興味深い部分でした。学校づくりの「5つのキーワード」をもとに、設計概要をご説明いただき広大な敷地を利点とする、島ならではの海や山との繋がり方や、地域の方と学びや暮らしを共有できるような配置計画となっていて、建物でも軒の出や天窓を利用し、光と風の取り入れ方を工夫されていて、とても参考になりました。造作建具の使い方も面白く開放的かつ可変性もありながら教育カリキュラムに柔軟に対応できるようになっていました。細かな納まりや、ちょっとした遊び心がある箇所もご紹介頂き、設計者・施工者・学校側からの苦労話なども聞いて普段では体験できない貴重な時間を過ごさせていただきました。

■ 見学会に参加して

弘永 佑太

7月27日(土)に大崎上島にある広島県立広島叡智学園の見学会へ参加してきました。今年の4月から共用を開始した学校であり、現在は2期工事を行っている最中です。そのため、1期工事で完成した校舎と寮の一部と、2期工事の現場の一部を見学させていただきました。

見学してまず棟数が多いことに驚きました。木造平屋建ての校舎がいくつもあり、それと管理棟やその他の棟とCLTを屋根に使った回廊で繋いでいる構成となっています。また、教室や職員室に間仕切り壁がないオープンスペースな空間となっており、画期的だと思いました。

その他、建物に採光を取り入れるための高窓や出の長い庇等の環境に配慮した工夫が随所になされており、最後には2期工事の木造部分の現場も見学でき、とても有意義な見学会となりました。



MONTHLY 建築士
No.145

HIROSHIMA

表紙写真について

東洋鋼板株式会社 昭和通りレジデンス

- 設計・施工／鹿島建設(株)
- 所在地／山口県下松市西豊井1656番1
- 構造規模／RC／8F
- 敷地面積／5,552.63㎡
- 建築面積／914.06㎡
- 延床面積／4,519.30㎡
- 竣工／令和元年6月



大手鋼板メーカーの家族寮である。敷地中央に約2mの高低差がある条件の中、64戸の住戸数が求められた。この高低差を活かし、地盤レベルの高い北側に中2階となるようにエントランス棟を配置し、住戸棟との間を階段と昇降機で繋ぐことで段差解消を図った。住戸棟は、既存の桜を残しつつ敷地南側の扇形状になじむよう「く」の字型の形状とし、東西で建屋を分棟化することで横長建屋による圧迫感の軽減を図るとともに、棟間中央に『コモンガーデン』と称する半屋外の共用スペースを各階に配し、南北方向に風が通り抜ける快適な場を設けた。また、エントランス上階の『コモンリビング(多目的室)』や屋外共用スペースを設ける等、各所で住民同士が気軽に集い、交流できる環境づくりを目指した。



撮影：(有)宇和写真広島

CPD 認定プログラム(9～10月の広島県内実施分)

2019年8月9日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
9/19	建設業の担い手(技術者)育成支援セミナー【A-午前コース3ユニット1実行予算と原価管理2施工計画】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
9/19	建設業の担い手(技術者)育成支援セミナー【C-終日コース6ユニット1実行予算と原価管理2施工計画3工程管理】	6	建設情報化協議会	03-6869-0586
9/19	建設業の担い手(技術者)育成支援セミナー【B-午後コース3ユニット3工程管理】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
9/26	信頼を生み出す建設現場を目指す～コンプライアンスと安全管理～	6	インターウェーブ	099-812-0677
9/26	第1回 RC造耐震セミナー「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説(2018)19条 壁部材の算定」	3	日本建築学会	082-243-6605
10/4	設計・施工・積算にも役立つ!!「改修工事の積算」講習会(広島会場)	5	日本建築積算協会	082-221-9759
10/7	工事成績評定点アップのための基礎からの復習～品質管理と出来形管理～	7	クロソイド	082-930-2711
10/8	工事成績評定点アップのための基礎からの復習～安全管理と創意工夫～	7	クロソイド	082-930-2711
10/9	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-01)	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/10	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/10	非常用放送設備設計講座	6	TOA株式会社	0797-71-3184
10/23	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-02)	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/25	令和元年度けんちく講演会「建築物の省エネルギー性能評価・表示の導入に向けて」	2	広島県建築士会呉地区支部	0823-25-0230
10/30	事例でわかる!工事成績アップの最新技術とその活用	6	インターウェーブ	099-812-0677

ぷろじえくと ニュース PROJECT NEWS

「東城たてものがたり」バスツアーを開催します!

協力：広島県ヘリテージ協議会東北地域部会
庄原市教育委員会文化財係

ヤマモト自治寮家族寮棟屋根修復現場も見学します。
是非、この機会にふるってご参加下さい。

■日時：9月22日(日)
広島駅 7:50～19:00
しょうばらゆめさくら 9:40～17:20

■参加料：広島駅 発着 9,000円
しょうばらゆめさくら 発着 8,000円

■昼食：休暇村帝釈峡にて(帝釈峡御膳)

■見学施設ルート
庄原七塚原記念館→国登録有形文化財「瀧口邸住宅」
(車窓見学)→帝釈峡雄橋→国登録有形文化財「ヤマモト
ロックマシン施設群」→東城の町並み散策→国登録有形
文化財「三楽荘」

■申込み/問合せ先：(一社)庄原市観光
tel(0824)75-0173 fax(0824)75-0172

竹中工務店は「最良の作品を世に渡し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来についていきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社 〒545-0053 大阪府東淀川区本町4-1-13 TEL:06-6202-1201 / 東京支店 〒136-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL:03-4810-6000

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(違法性調査等)

- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

株式会社 ジエイ・イー・サポート
URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

第29回 全国女性建築士連絡協議会に参加して

女性委員会委員長 武内 盟子

7月13日(土)・14日(日)の両日、第29回全国女性建築士連絡協議会(全建女)が、東京の日本建築学会建築会館において、「未来へつなぐ居住環境づくり」～和の伝統技術の継承と創造～というテーマで開催されました。

建築会館の屋外イベント広場では、たくさんの学生たちのグループがオブジェ製作に真剣に取り組んでいて、これからの若い力に頼もしさを感じました。

三井所連合会会長、小野連合会女性委員長のご挨拶の後、岩手県と秋田県から活動報告、そして福島県、北海道、岡山県から被災地の現状報告がありました。基調講演では、伝統工法を継承するための取り組みについての講演を聞き、2日目の分科会では防災を始め、会員拡大への取り組み等、様々な分野についての議論をかわしました。

■基調講演

「和の伝統技術の継承と創造」 ～新たなプロの育て方～

原田宗亮社長が経営される(有)原田左官工業所は、その名の通り左官を業とされており、従業員は現在49名で、その内10名が二人のママさんを含む女性技術者です。

技術者として女性を雇用するようになったきっかけは、見積担当採用の女性の、「私も左官をしてみたい。」の一言からだったそうです。社長は、彼女の思いを無視せず、左官への転職を認めました。職人気質の男の世界の常識を変えることは大変でしたが、彼女が女性ならではのセンスを活かして、仕上げや色付けのサンプルを作ることで左官仕事の枠が広がり、施主の要望も活かせるようになっていくうちに、違和感はまったくなくなったそうです。子供ができたなら内勤にしたり、育児制度を作るなど、女性が働きやすい職場づくりを進めておられます。左官の仕事がしたい人に入社してもらうため、インターンシップ制度を採用し、SNSやHPを活用して、入社前に自分も一緒に働いている姿を想像してもらえるよう工夫されています。採用については、「仕事が好き」が一番大事で、給料や休日が気になる方とはミスマッチになるため、求人案

内にこれらの条件は記載してないそうです。

職人の育て方も、かつての見習いに当たる「モデリング訓練」や「年明け披露会」「ブラザーシスター制度」など大変参考になる方法を採用しておられました。

東京の会社なので、仕事はテナントの内装なども多く、有名店の内装にセンスを活かした左官仕上げが採用されているようです。広島でも同じようにできるのではないかと思います。

■トークセッション

原田左官工業所に勤めておられた、金澤萌氏のお話を伺いました。左官になったきっかけは、小さい頃からもの作りが好きで、朝ドラを見て大工になりたいと思ったことだそうです。ものづくり大学に入学し、大工より左官に魅力を感じ、インターンシップを経て原田左官工業所に入社されました。

現在は、marumo工房として独立され、廿日市市と東京を行ったり来たりの日々をされているそうです。

機会があれば、女性委員会のワークショップなどのイベントにも参加していただければと思っています。



今大会は、広島県建築士会からは7名が参加しました。来年は福岡で開催されます。沢山の方の参加を募集しています!!!



今大会は、広島県建築士会からは7名が参加しました。来年は福岡で開催されます。沢山の方の参加を募集しています!!!

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっばりカバーしています
Enercia
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店: 広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店: 広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店: 福山市西深津町1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146

分科会B: 「環境共生住宅 心地よい暖かさを求めて」

広島支部 高田 由美

2020年から予定されていた「住宅の断熱性能の最低基準の義務化」が白紙化されましたが、地球環境のためだけでなく、居住者のために質の良い暖かさを求めるという私たち建築士の目的は変わりません。断熱と気密については様々な考え方や方法があり、模索されている建築士の方も多いのではないでしょうか。

コメンテーターは人にやさしく、そして地球にやさしい暖房とは何なのかを追求されている宮城県建築士会の星ひとみさん。星さんの心地よい暖かい家とは、すきま風がなく、ほどほど暖かく機械だらけでない家。日本の住宅はなぜ寒いのか? から始まり、実

際に改修・新築設計された住宅の材料や施工方法・注意点など、写真や資料を使っての具体的な解説がありました。設計者は、気密・断熱だけでなく住まい手の求める暖房方式をくみ取って設計する必要がある、ランニングコストの説明もすべしであると言われる星さん。ご自身が設計された家の室内外の温度測定や光熱費を調査し、居住者への聞き取りなどを合わせて分析された報告は説得力のあるものでした。



分科会D: 「会員拡大に向けた取り組み」

呉地区支部 武内 盟子

会員数の減少は全国的な課題となっており、平成29年の会員数は平成6年の約半数の7万7千人となっています。また、建築士の高齢化も進み、60代以上が半数を超える状況です。この危機を乗り越えようと、国は建築士の若返りと減少に歯止めをかけるため、受験資格の改正を近々施行予定です。

こんな状況の中、どのように会員拡大を図るか、全国でも珍しい会員数が増加している徳島県がその取り組みを発表してくださいました。

1. 新規資格取得者の勧誘の強化
2. 賛助会員・準会員募集の強化
建築関連企業・個人事業主・学生の加入(会報広告料の割引、企業共催の勉強会の開催)

3. ニュースレターの発行
会長・副会長からのメッセージや新入会員の紹介を掲載
4. 壮年部の発足
退会に歯止めをかけるため、壮年部を発足し活動の場を作る。
その後のフリートークで分かったことですが、会費の額は各県各支部で異なり、高額なところでは3万円と驚かされました。また、建築施工管理技士などの技術者を対象として、技師会員を募集している県もあり、これはお互いにメリットがある良い方法ではないかと思いました。昨今の事情を考えると、会員拡大もさることながら、現在の会員数を確保する取り組みも考える必要があると感じました。



分科会G: 「高齢社会と住まい」

福山支部 小森由香子

2000年以降の介護保険制度の導入を経て、地域包括ケアシステムの構築を目指す中で、生活の基本となる場所である住宅において、医療・福祉分野との連携が不足している現状に、岐阜県建築士会が2017年に立ち上げた「福祉まちづくり部会」で2018年より開始された「福祉まちづくり建築士(福まち建築士)相談員派遣制度」の活動報告です。

この制度は、福祉まちづくり研修を修了し、建築士会会長から任命された建築士会所属の建築士が、ケアマネジャー等、市町村・保険者等、社協等の相談に対応できる制度で、相談のあった事業所へ出張して、1時間程度は無料で相談に対応するそうです。



活動開始後は地域包括支援センター市町村担当課へ資料を配布し、地域ケア会議や多職種連携研修会・介護研修センター研修・県の会議等に参加し交流の場を広げ、色々なイベントにも参加してPR活動を行っているとのことでした。意見交換では他県の色々な活動の報告もありました。各県で介護保険制度の住宅改修への係わり方も違い、知識のある施工業者が県へ登録されケアマネジャーから依頼が来るケースや、住宅改修の相談に対して行政から依頼されるなどのケースがありました。岐阜県ではこれから一般の方へ制度を知ってもらうためのPRに力を入れていくとのことでした。



新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい!

〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513

ティーエス・ハマモト 検索

株式会社 **ティーエスハマモト**